

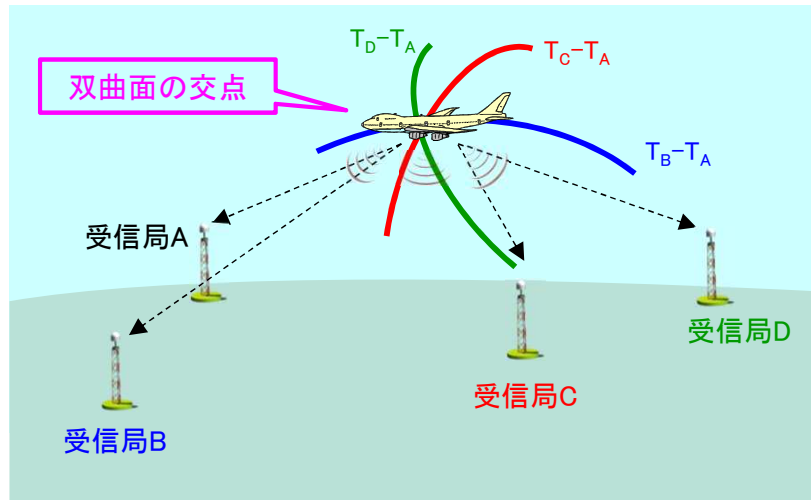
広域マルチラレーション(WAM)の概要

WAM(Wide Area Multilateration: 広域マルチラレーション)

空港地表面監視のマルチラレーション技術を利用し、航空機の監視を空港外の空域まで拡大させたもので、受信局の配置により必要とする監視要件に柔軟に対応することが可能。

広域マルチラレーションの測位原理

受信局を広域に配置し、4局以上の受信局で受信した時間差を比較することにより、飛行中の航空機位置を3次元で測位する。



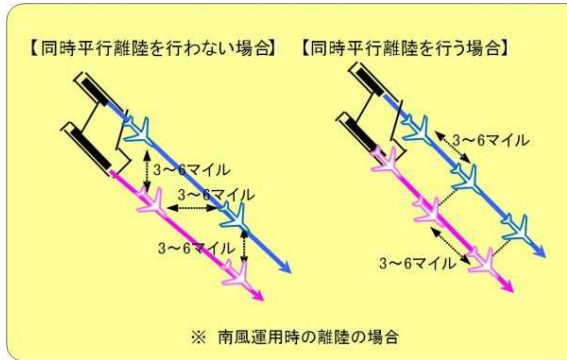
WAM受信局



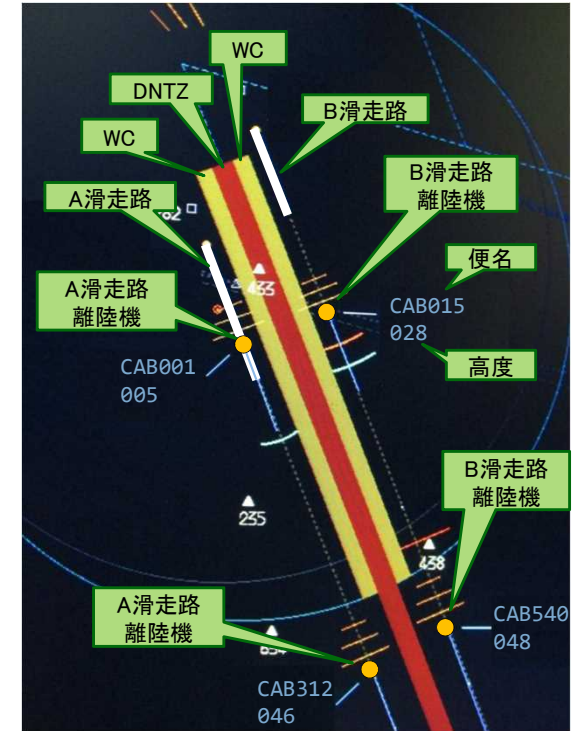
WAMアンテナ

導入事例—成田WAM

既存レーダーより表示更新間隔が短く高精度なWAMを導入することにより、低視程時における同時平行離陸が可能となる



※DNTZ: Departure No Transgression Zone-同時平行出発用不可侵区域
W C : Warning Criteria-警戒判定区域



管制表示画面イメージ

【監視イメージ】

